

群馬県西部エリアにおける
電源接続案件募集プロセスの
概要について

1. 電源接続案件募集の概要

(1) 募集する事業者さま

募集対象エリア内の高圧または特別高圧の送電系統に連系する発電設備等の設置を希望する事業者さま

- ・平成25年度までに電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法第6条に定める認定を受けた再生可能エネルギー発電設備で同一事業地における50kW以上の設備を、50kW未満の設備に分割したものを含む

(2) 募集対象エリア

中之条町、長野原町、嬭恋村、草津町、高崎市の一部、安中市の一部

(3) 募集対象工事

66kV碓氷・榛名線増強工事（総工事費：約830百万円）

(4) 募集対象工事費

新費用負担ルール(※1)における特定負担

約155百万円（総工事費との差額 675百万円は一般負担）

[参考] 旧費用負担ルール(※2)における特定負担

約830百万円（総工事費）

※1: 発電設備の設置に伴う電力系統の増強及び事業者の費用負担等の在り方に関する指針（H27.11.6公表、資源エネルギー庁。以下、「費用負担GL」といいます。）に基づく費用負担ルールのこと

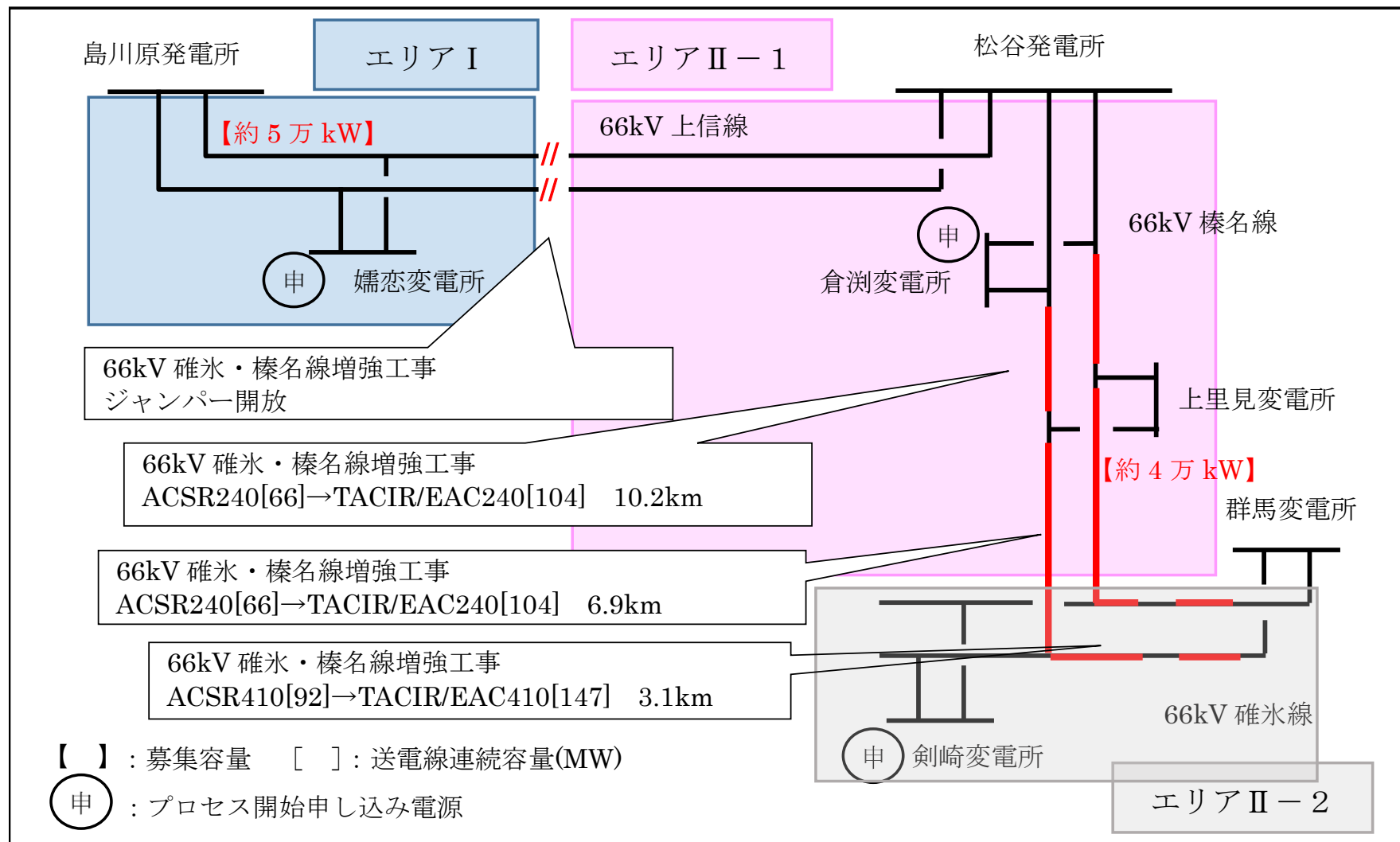
※2: 費用負担GL公表前の費用負担ルールのこと

(5) 募集容量

約17万kW（エリアⅠ：約5万kW、エリアⅡ：約12万kW）

2. 募集対象工事の概要

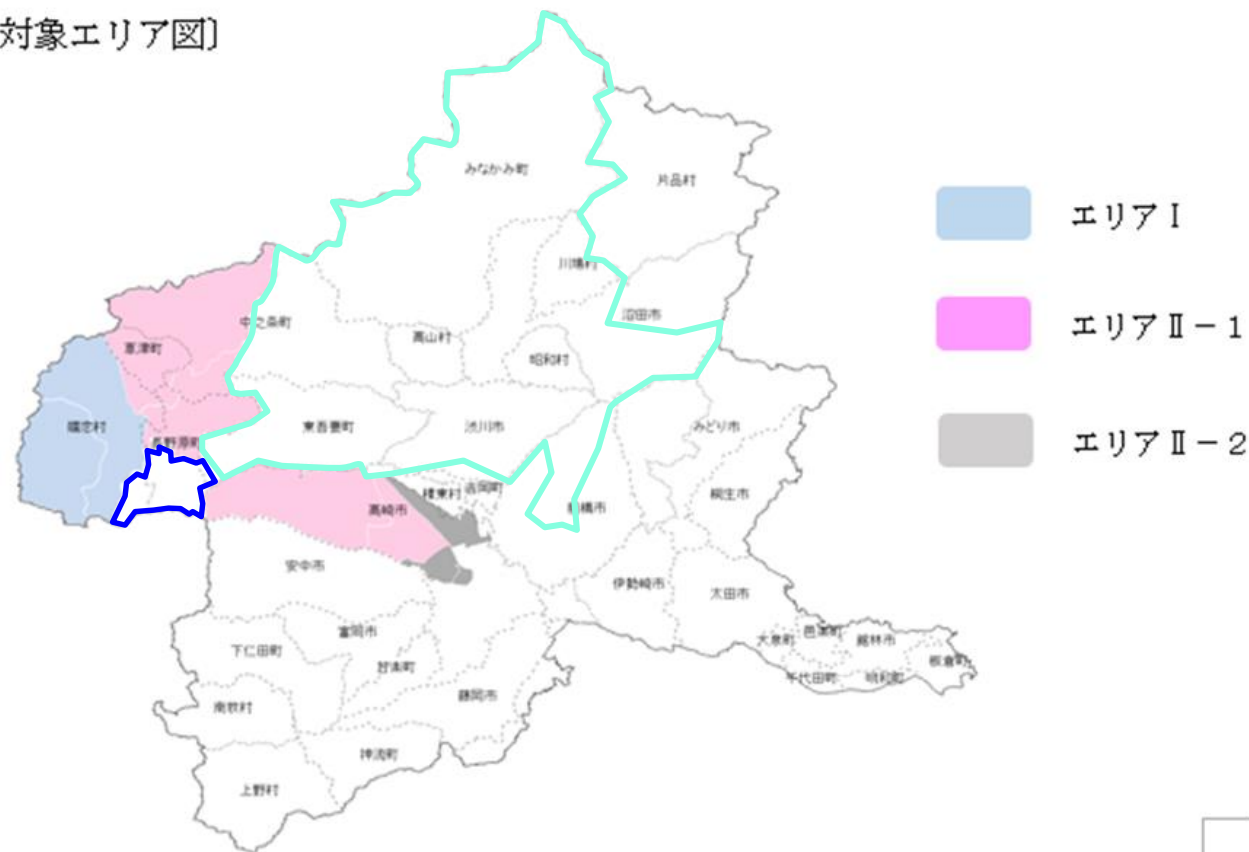
- ・ 66kV上信線を分断(ジャンパー開放)し、発電力を振分けることで、上信線の増強を回避
- ・ 66kV碓氷線、榛名線の一部の送電線を、電力をより多く流せる耐熱電線に張替



3. 募集対象エリアの概要

- ・ 上信線の分断により募集対象エリアを2つ（エリアⅠ・Ⅱ）に分割
- ・ エリアⅡは、制約箇所を考慮し、小エリアを設定

[募集対象エリア図]



○ のエリアは、既に実施済みの「群馬県北部エリアにおける再生可能エネルギー等発電設備による当社電力系統への連系に関する入札募集」対象エリアです。

○ のエリアは、今回の募集対象エリアからは外れており、随時受付いたしますが、連系可能時期は平成29年度以降となる見通しです。

※詳細な該当エリアは必ずしも地図上のエリアと一致しない場合がありますので、詳細は当社ホームページのお問い合わせフォームにて、お問い合わせください。

4. 入札における新・旧費用負担ルールの適用について

(1) 新・旧費用負担ルール適用

- ・ 費用負担 G L 公表後の契約申込者は新費用負担ルール適用
- ・ 費用負担 G L 公表前の既契約申込者は旧費用負担ルール適用選択可
(新費用負担ルール適用時は、既契約申込みを取り下げ)

(2) 最低負担金単価

- ・ 新費用負担ルール適用者

新費用負担ルールにおける特定負担額を募集容量で除した単価

(参考値 : 920円/kW \div 155百万円/17万kW)

- ・ 旧費用負担ルール適用者

新費用負担ルール適用者の最低負担金単価 + 新費用負担ルールにおける一般負担単価

(参考値 : 4,890円/kW \div 830百万円/17万kW)

※3

※3: 新費用負担ルールにおける一般負担額[円] / 募集容量[kW]
3,970円/kW \div 675百万円/17万kW

(3) 系統連系優先順位の決定方法

- ・ 新費用負担ルール適用者 : 入札負担金単価
- ・ 旧費用負担ルール適用者 : 補正後単価

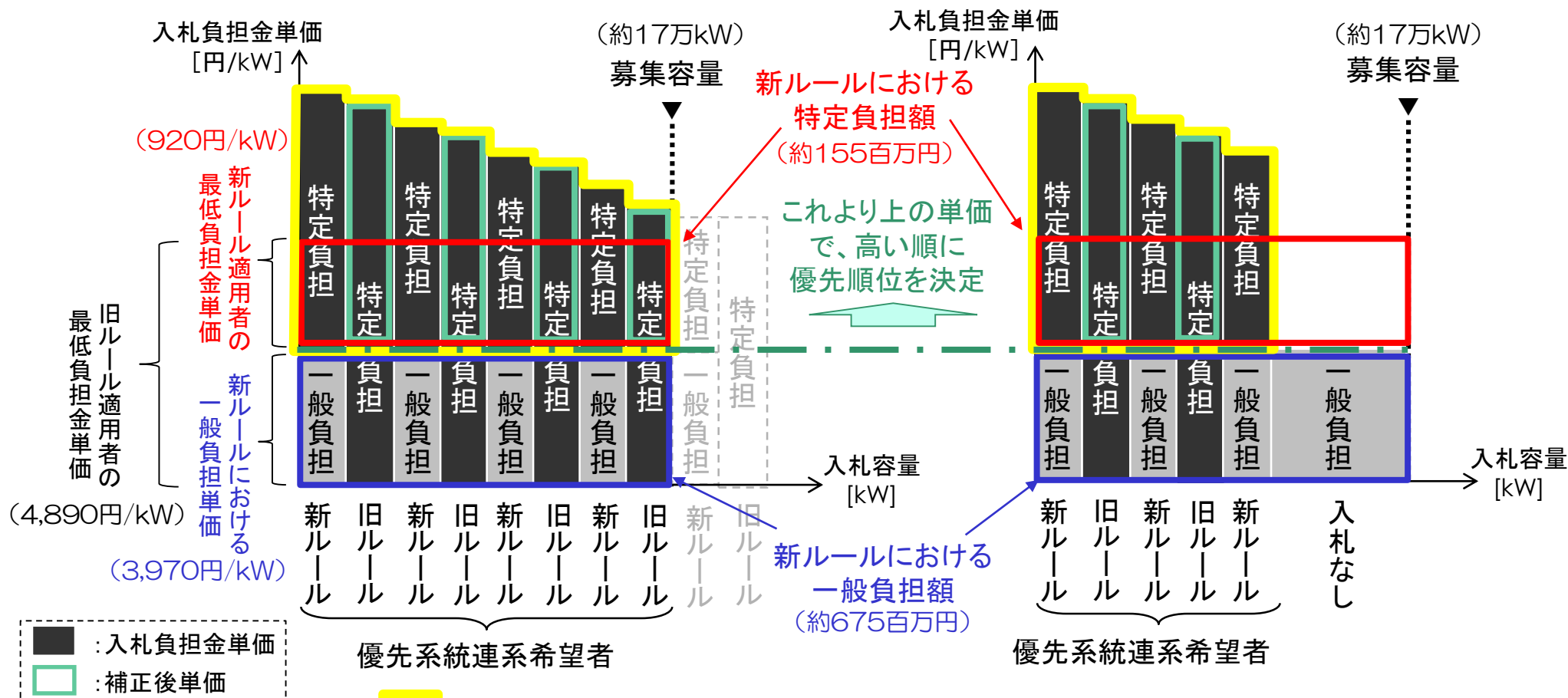
(補正後単価 = 入札負担金単価 - 新費用負担ルールにおける一般負担単価※3)

⇒ 新費用負担ルール適用者の入札負担金単価、旧費用負担ルール適用者の補正後単価を比較し、単価が高い順に系統連系優先順位を決定

4. 入札における新・旧費用負担ルールの適用について

【 募集容量 < 応募容量 の場合 】

【 募集容量 > 応募容量 の場合 】



(4) 入札の成立条件 : ① + ② + ③ \geq ④ を満たす場合

- ①: 優先系統連系希望者のうち新費用負担ルール適用者の「入札負担金単価×最大受電電力」の合計
 ②: 優先系統連系希望者のうち旧費用負担ルール適用者の「補正後単価×最大受電電力」の合計
 ③: 没収された入札保証金の合計
 ④: 新費用負担ルールにおける特定負担額

5. 今回募集の特徴 (H26.7 実施の群馬北部との違い)

(1) 入札における新・旧費用負担ルールの適用

(2) 応募状況に応じた募集対象工事の見直しを予定

募集容量に比べ、応募容量が著しく下回った場合等は、必要により、募集対象工事を見直す。(増強規模の縮小など)

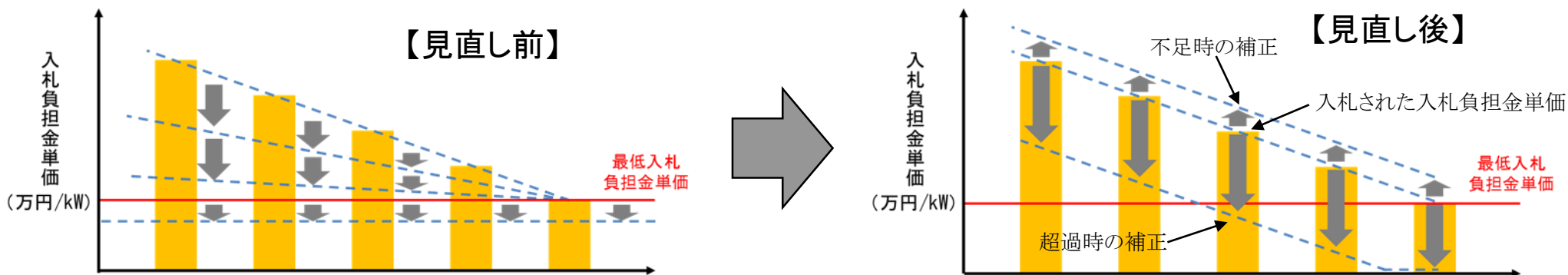
(3) 入札保証金の導入

事業者さま都合の辞退による募集プロセス遅延を抑制するため、入札時に入札保証金を申し受け、入札以降の辞退者さまから没収する。

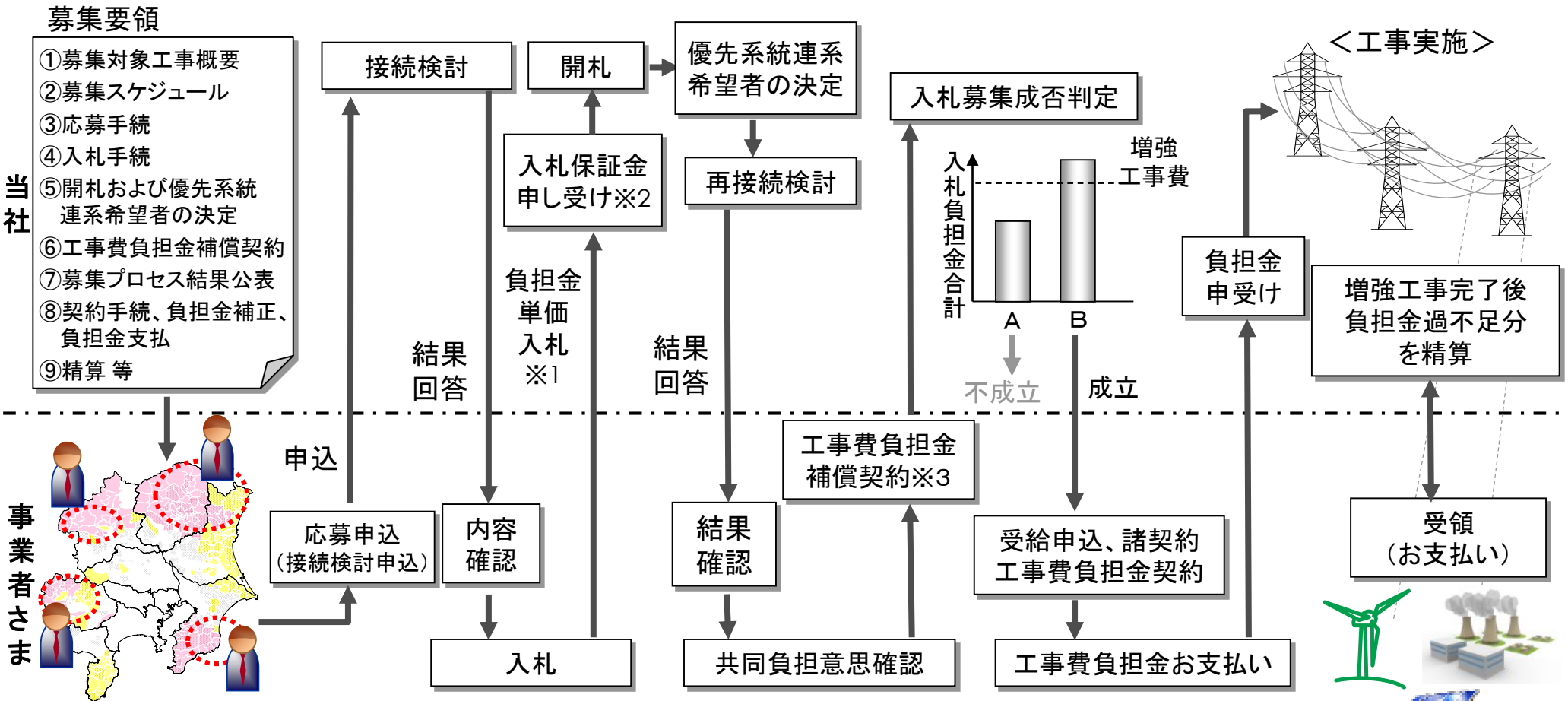
入札保証金：入札額の5%＋消費税等相当額 または 20万円＋消費税等相当額のいずれか高い方の金額

(4) 工事費負担金の補正方法の見直し

入札負担金合計が対象工事費を上回った(下回った)場合の補正方法を「最大受電電力按分で減額(増額)する[単価を一律に下げる(上げる)]ように見直し。



6. 電源接続案件募集プロセス概要フローについて



※1 上位系統の送電容量対策工事について、最大受電電力1kWあたりの負担金単価を入札
 ※2 入札にあたり入札保証金を事前に申し受け、辞退時には没収
 ※3 単独事業者による系統連系と異なり、1工事に対し複数事業者で分担して費用負担することから、約款に基づく工事費損害分の弁償契約に加え、辞退時に当該事業者の工事費負担金欠損分を全額申し受ける補償契約を締結(締結をもって入札成否判定)

7. 電源接続案件募集プロセススケジュール等について

(1) 募集プロセススケジュール（スケジュールについては、応募の状況等により変更となる可能性があります）

H27.12.25	募集要領の公表	H28.6月上旬頃 ～中旬頃	入札の受付締切
H28.1.12	応募の受付開始		入札保証金の振込み期限
H28.1.21,22	説明会の開催		開札、優先系統連系希望者の決定(必要により抽選) 再接続検討の開始
H28.2.12	応募の受付締切 応募書類の内容確認	H28.8月中旬頃	再接続検討結果の回答
H28.2.19頃	接続検討の開始	H28.8月下旬頃 ～10月上旬頃	再接続検討結果を踏まえた共同負担意思の確認
H28.5月中旬頃	接続検討結果の回答 入札の受付開始		工事費負担金補償契約の締結 電源接続案件募集プロセスの完了、結果公表

(2) 募集要領の説明会

①開催日時

平成28年 1月21日(木) [第1回] 14時～16時

平成28年 1月22日(金) [第2回] 14時～16時

②開催場所

群馬県前橋市本町 1-8-16 東京電力株式会社 群馬総支社 2階 東電ホール

③参加方法

募集要領の説明会に参加を希望される事業者さまは、当社ホームページに掲載されている参加申込書にてお申込みください [1月13日(水) 必着]

<http://www.tepco.co.jp/corporateinfo/provide/engineering/wsc/nyusatu-j.html>